

取引先とのかかわり

取引先は社会に価値を提供していくパートナーです。

今後も取引先とのコミュニケーションを通じて、ともに成長していきます。

調達における考え方

東京エレクトロングループでは、コーポレートメッセージとして以下を掲げており、調達活動においてもその実現を目指しています。

People	「ひと」を大切に、「ひと」に喜ばれる価値を提供します。
Technology	常に世界最高水準の技術を目指します。
Commitment	成功に向けて責任ある対応をお約束します。

これらの基盤にあるものは、創業以来の「人間尊重」の理念です。調達活動においても、この基本理念に基づき、以下の「調達基本方針」を定め、積極的に挑戦を続けています。

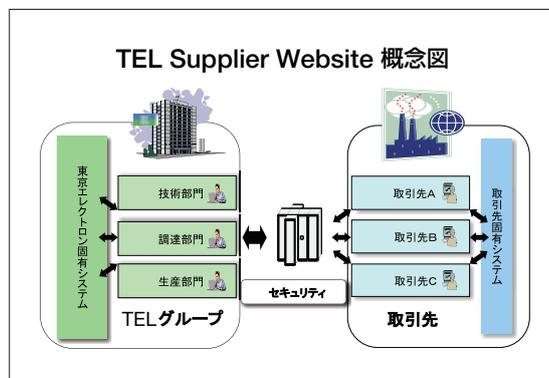
東京エレクトロングループ調達基本方針

1. 取引先を世界に求め、公平・公正に取引の機会を提供します。
2. 機能・性能・品質・価格・納期・サービス・安定供給を総合的に評価した調達活動を行います。
3. 中長期のビジョンを共有し相互信頼に基づき、ともに技術革新および利益を追求し、成長していくパートナーシップを構築します。
4. 関係各国の法令・社会規範を遵守し、かつ安全・環境を重視した健全な取引を行います。

取引先とのコミュニケーション

当社グループでは、資材調達をEDI*による電子取引で行っていますが、取引先との双方向コミュニケーションツールとして、独自のWEBサイトを運用しています。WEBサイトでは、相互の社内システムとの連携が可能であり、個々のコンテンツを利用することで、日常の様々な情報・資料のやり取りが、ペーパーレス、また双方向で迅速かつ正確に行われています。加えて、授受履歴・進捗管理といった業務の見える化が図られており、全体効率の向上にも役立っています。これらのシステム構築にあたっては、高水準のセキュリティ確保やシステムダウン時の最短復旧体制など、安心して使用できる環境を同時につくり込むよう取り組んでいます。

* EDI: Electronic Data Interchange、商取引に関する情報を標準的な書式に統一して、企業間で電子的に交換する仕組み。



サプライチェーンの強化を目指して

当社グループでは、サプライチェーンの強化を目的に、当社グループと取引先が一緒に活動するプロジェクトを発足し、活動しています。毎年、当社グループが多数の取引先の皆様と開催する会合として、2008年度は「新経済環境下、中長期成長を共に目指すために」をテーマに、成長戦略、環境への取り組みなどについてプレゼンテーション、ディスカッションを行いました。



取引先を招いての会合

将来に向けて

当社グループが事業の柱としている半導体製造装置・FPD製造装置事業は、極めて変動が激しいマーケットのなかにあります。そのなかで、確実に次の成長への機会を捉え、シェアの拡大と、モノづくり力の向上を目指しています。

そのためには、これまでに取引先と議論を重ねてきた多くの改善に加え、引き続き取引先から頂戴するご提案を参考とし、徹底した価値の創造に取り組み、皆様とともに成長していきます。